

令和3年度事業報告

我が国の少子高齢化は加速度的に進行しており、それによって労働人口の減少が続き、将来にわたっての労働力不足が顕著になるとともに、公的年金制度維持の観点からも重要な問題となっています。

労働力不足と公的年金制度維持のため、政府は高年齢者の雇用の安定を目的とした法改正を行い、企業に対し定年を65歳まで延長すること、70歳までの就業機会の確保を努力義務とする方針を打ち出しました。しかしながらこの方針は、60歳以上の高年齢者を構成員とするシルバー人材センターにとっては、会員確保に大きな障壁となっていくものと危惧されております。

また、令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振っている状況が続き、公共施設の閉鎖やまん延防止等重点措置が取られるなど社会生活に大きな影響を及ぼしました。昨年未あたりには、感染者数も落ち着いた状態が続いていましたが、ウイルスが変異したオミクロン株、またその変異株と次々と感染力の強いウイルスに置き換わっており、収束の兆しも見えない状況が続いております。

このような社会情勢の中、三豊市シルバー人材センターの状況を見ますと、これまで減少を続けてきた会員数は、対前年3人減に留まったものの、新型コロナウイルス感染症を警戒しての経済活動の鈍化は、受託事業、労働者派遣事業に大きな影響を及ぼすこととなりました。

令和3年度においては、

1. 会員の拡大
2. 就業機会の拡大
3. 安全就業の推進と健康確保
4. 適正就業ガイドラインに沿った事業運営
5. シルバー派遣事業の拡充
6. 職業紹介事業の推進
7. 関係機関・関係団体との連携強化

これら7点の事業実施計画により事業を進めて参りました。

以下、事業の成果を報告いたします。

1. 会員の拡大

会員拡大の取り組みとしましては、各種パンフレットの活用による周知、毎月第一木曜日の入会説明会の開催による入会勧誘を行いました。

入会希望者に対する迅速な入会承認と就業機会の早期提供等につきましては、就業機会を逃す恐れのある場合に理事長の専決処分により入会承認する制度を導入いたしました。

新型コロナウイルス、最近ではオミクロン株の変異などにより、より感染力が強いウィルスの感染が広がることにより、感染拡大防止の状況から公共施設の閉鎖、各種イベントの開催中止が続いており、こちらから出向いて行っているPR活動は行えない状況が続きました。

会員数の推移 令和4年3月31日現在（単位：人）

	2年度末	入会者数	退会者数	3年度末	構成比
男性	335	22	24	333	64.2%
女性	187	15	16	186	35.8%
合計	522	37	40	519	

2. 就業機会の拡大

会員拡大には、その会員数に対応できる就業機会の確保が重要となります。就業機会の拡大を目指して、過去の発注先や新たな企業を訪問して勧誘を行うことを計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大が続く状況下では、活動に大きな制限を受けることとなり、業務量の回復もきびしい状況となりました。

受託事業の実績

区分	令和3年度	令和2年度	対前年比
会員数（人）	519	522	99.4%
受注件数（件）	3,809	3,760	101.3%
契約金額（千円）	247,453	253,139	97.8%
就業延人員（人日）	48,863	49,395	98.9%
就業実人員（人）	386	400	96.5%
就業率（%）	74.4	76.6	97.1%

3. 安全就業の推進と健康確保

安全就業は、シルバー事業発展のための根幹をなすもので、安全適正就業委員会を中心に、安全就業の推進を図って参りましたが、令和3年度は10件の傷害事故が発生しました。その多くが、草刈及び剪定作業中に発生したもので、今後も引き続き新型コロナウイルスの状況を注視しつつではありますが、安全パトロールによる指導や安全講習会の開催等により事故ゼロを目指していきます。

4. 適正就業ガイドラインに沿った事業運営

適正就業ガイドラインは、会員の働き方に係る重要な指針で、これに沿った業務運営が求められています。このガイドラインに照らし、請負就業として問題があると思われる事案については、派遣事業への切り替えを要請しました。

今後も定期的に就業内容の点検を行い、問題がある事案については相手方と交渉を行い、是正措置を講じて参ります。

5. シルバー派遣事業の拡充

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会三豊事務所として、「臨時的かつ短期的な仕事またはその他の軽易な業務」という就業範囲を認識しながら、派遣労働を希望する会員を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき労働者派遣事業を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、令和2年度で大きく落ち込んだ派遣事業は、令和3年度においても減少が続いており、下記区分の全ての項目において前年度を下回るものとなりました。

労働者派遣事業の実績

区 分	令和3年度	令和2年度	対前年比
受注件数 (件)	21	22	95.5%
就業登録数 (人)	65	69	94.2%
実人員 (人)	30	41	73.2%
就業延人員 (人日)	3,579	4,287	83.5%
契約金額 (千円)	18,925	21,778	86.9%

6. 職業紹介事業の推進

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会三豊事務所として、職業安定機関と連携しながら、企業からの求人、会員からの求職情報を管理し、職業紹介業務を行いました。

令和3年度においては、3事業所からの求人があり、3名の会員を紹介し就労しました。

7. 関係機関・関係団体との連携強化

三豊市をはじめ、ハローワーク等関係機関との連携強化を図り、会員拡大、就業機会の拡大を進めて参りましたが、新型コロナウイルス感染拡大の長期化により活動機会に恵まれない状況となりました。

また、三豊市商工会等の経済団体や労働団体、社会福祉関係団体等との連携強化によりセンター事業の規模拡大を目指しましたが、目に見える成果とはなりませんでした。令和4年度も引き続き積極的に活動を行っていきたいと思います。